ぴーぷる　PEOPLE　ピープル

子育て支援施設に
磯中さん（美波町）壁画

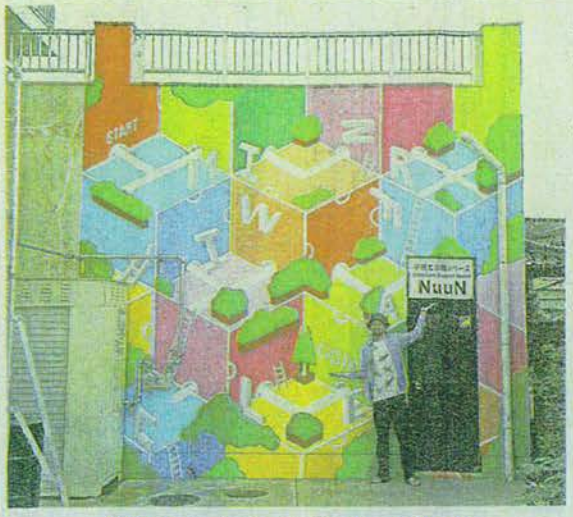
阿南

阿南市富岡町のカフェ・バー「NuuN（ヌーン）」に併設された子育て支援スペースの外壁に、美波町のイラストレーター磯中太志さん(34)が壁画を描いた。

高さ約4・5㍍、幅5㍍。ペンキで立体的に描かれたパズルの中を、白いパイプが迷路のように通り抜けるデザインで、鮮やかな色使いが印象的だ。施設を運営する「ミライクル」（阿南市）のコンセプトの一つであるつながりをイメージし、遊び心あふれる雰囲気に仕上げた。

外壁の塗装を検討していたミライクルの村田友樹代表が、3月に徳島新聞に掲載された磯中さんの壁画づくりの記事を見て依頼。同月下旬から打ち合わせを重ね、6月上旬から阿南市内に滞在して1週間かけて仕上げた。気温の上がる日中を避け、連日午前5時ごろからの作業が続いた。

これまで美波町などで壁画やアート作品を制作してきた磯中さんは「今まで手掛けた作品とは違い、優しく、柔らかい雰囲気を出せるよう意識した。絵をきっかけに多くの人に施設を知ってもらえるとうれしい」と話した。（田尾聡）



磯中さんが描いた壁画＝阿南市富岡町の「ヌーン」

レンタカー業者と県警
五輪テロ防止へ
不審者対応訓練

県警は19日、東京五輪・パラリンピックを前に、大型トラックで群衆に突入するようなテロを防ぐため、徳島市応神町古川のスカイレンタカー徳島店で訓練を行った。

不審者役の公安課員が「1週間ぐらい大きめの車を借りたい」と要求。クレジットカード決済を拒否し、他人の運転免許証のコピーを提出した。店員は貸し出しを断り、110番して外見などを伝え、駆け付けた徳島板野署員に状況を説明した。

不審者役の公安課員(右)に応対するレンタカー店員＝徳島市応神町古川

店員の鴻上竜司さん(26)は「怪しい人が来たらしばらく対応したい」と話した。県警は19～22日に県内のレンタカー事業所約80カ所を回り、不審者を見掛けたら通報するよう求める。

松茂町の徳島阿波おどり空港では、署員ら8人が東京からの到着便の乗客にテロに関する情報提供を求めるビラ100枚を配った。（宮本真）

鳴門市議会
視察旅費 全額
コロナ対策 傍聴

鳴門市議会は19日、議会運営委員会を開き、市の新型コロナウイルス感染症対策の財源とするため、本年度の議会費のうち行政視察

ーキングスペース　月2回のマルシェなど魅力がいっぱい。ぜひ来てほしい」

イタリア北部ブレシアの出身。中学生のころ、織田信長ら侍に憧れ、日本に興味を持った。20こなすほか英語、日本語を操り、外国人との接客を担当している。「いろいろなお客さんと接するのが楽しい。町の国際交流に役立ちたい」とほほ笑んだ。（宮本真）

イタリア語

強調する。

以前勤めていた那賀町の障害者作業所が、食材のタケノコを再生会議から無償提供してもらっていた縁で、退職後に声を掛けられてメンバーに加わった。それまで竹に関

竹紙づく

心ひかれた竹やぶの雰囲気に魅了された」と言う。

出前授業は阿南光高が7年目、阿南支援学校は4年目に入った。本年度、県教委のスーパーオンリーワンハイスクール実施は、竹紙を使った凧、竹パウダーを利用した洗濯せっけん作りに挑戦する。「竹の有効活用に関わる人材を育成したい」と意気盛んだ。（岸和弘）